

プラントの安全性への影響評価の概要について

号機	3号機						
計器名	計器名 : 中性子数の計測器 計器種類 : 指示計						
用途	原子炉内の中性子数を計測している4つの計測器のうちのひとつ 【保安規定に定める運転上の制限値】 原子炉の状態が起動、高温停止、冷温停止及び燃料交換の場合は、毎日1回、中性子数が3 cps 以上であることの確認を行う。 【定例試験における判定値】 なし						
安全性への影響評価	計器単体の校正前データを用いた当該計器を含む系統単位における誤差計算の結果 <table border="1" data-bbox="472 1391 1399 1608"> <thead> <tr> <th data-bbox="472 1391 796 1487">系統単位における許容精度</th> <th data-bbox="796 1391 1131 1487">系統単位における誤差計算結果</th> <th data-bbox="1131 1391 1399 1487">結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="472 1487 796 1608">± 2 . 6 9 %</td> <td data-bbox="796 1487 1131 1608">± 2 . 3 7 %</td> <td data-bbox="1131 1487 1399 1608">許容精度内</td> </tr> </tbody> </table> 系統単位における誤差計算結果は許容精度内に収まっており、安全性への影響はない。	系統単位における許容精度	系統単位における誤差計算結果	結果	± 2 . 6 9 %	± 2 . 3 7 %	許容精度内
系統単位における許容精度	系統単位における誤差計算結果	結果					
± 2 . 6 9 %	± 2 . 3 7 %	許容精度内					

プラントの安全性への影響評価の概要について

号 機	3号機
計器名	<p>計器名 : サプレッションプール水位計</p> <p>計器種類 : 記録計</p>
用 途	<p>サプレッションプールの水位を監視している</p> <p>【保安規定に定める運転上の制限値】 非常用炉心冷却系について、原子炉の状態が冷温停止及び燃料交換において、サプレッションプールを水源とする場合は、サプレッションプール水位が「-4,460mm 以上」あること</p> <p>【定例試験における判定値】</p> <p>な し</p>
安全性への 影響評価	<p>当該記録計の点検において、記録紙に印字するためのペンの動きが渋く注油する手入れを行ったため、ペン指示値（アナログ）の校正前データは採取できなかったが、デジタル指示値の校正前データを採取した結果、許容精度内であった。</p> <p>サプレッションプールの水位についてはデジタル値で水位監視できているため、安全性への影響はない。</p> <p>なお、当該記録計は狭い測定範囲（-500～+500mm）の水位を監視・記録するものであり、仮に当該計器に誤差が生じていたとしても、保安規定に定めるサプレッションプールの水位に関する運転上の制限値（-4,460mm 以上）に対して、影響を与えるものではない。</p>

プラントの安全性への影響評価の概要について

号機	3号機						
計器名	計器名 : 原子炉建屋外気差圧計 計器種類 : 測定データの伝送器						
用途	原子炉建屋内と外気の差圧を監視している 【保安規定に定める運転上の制限値】 保安規定において外気差圧の測定値に対する制限値はないが「原子炉建屋原子炉棟の機能が健全であること」が求められている。 【定例試験における判定値】 なし						
安全性への影響評価	計器単体の校正前データを用いた当該計器を含む系統単位における誤差計算の結果 <table border="1"> <thead> <tr> <th>系統単位における許容精度</th> <th>系統単位における誤差計算結果</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>± 1.58% (± 0.0095 kPa)</td> <td>± 0.60% (± 0.0036 kPa)</td> <td>許容精度内</td> </tr> </tbody> </table> 系統単位における誤差計算結果は許容精度内に収まっており、安全性への影響はない。	系統単位における許容精度	系統単位における誤差計算結果	結果	± 1.58% (± 0.0095 kPa)	± 0.60% (± 0.0036 kPa)	許容精度内
系統単位における許容精度	系統単位における誤差計算結果	結果					
± 1.58% (± 0.0095 kPa)	± 0.60% (± 0.0036 kPa)	許容精度内					

プラントの安全性への影響評価の概要について

号機	2、3、4号機
計器名	<p>計器名 : (2号機)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子炉建屋純水補給水流量計 <p>(3号機)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子炉建屋純水補給水流量計 ・タービン建屋入口純水補給水流量計 <p>(4号機)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子炉建屋補給水積算計 ・タービン建屋補給水積算計 <p>計器種類：積算計</p>
用途	<p>各プラントにおける純水使用量を監視し、保安規定において記録することが求められている</p> <p>【保安規定に定める運転上の制限値】 なし</p> <p>【定例試験における判定値】 なし</p>
安全性への影響評価	<p>当該積算流量計は、1日/回のパトロールで異常の有無等を確認しており、前回点検以降、欠測または不調となった実績はなく、正常に作動していると考ええる。</p> <p>また、保安規定に定める運転上の制限や、定例試験における判定基準の監視測定のために使用していないことから、安全性への影響はない。</p>
備考	<p>当該計器は、体積式流量計であり、流れてきた水の体積を升で直接測る構造となっていることから、計器の継続使用にともなう誤差が生じにくく、回転部分の摩耗やゴミ噛み等で、歯車が固着して回転しなくなる様な故障や不具合がなければ、当該計器は正常に動作していると考ええる。</p> <div style="text-align: center;">  </div>